

大地

発行者:池田圭子

編集者:橋本 健

足寄町立足寄小学校だより 第249号

令和7年5月30日発行

主体性を育もう！

校長 池 田 圭 子

先日、友人と話をしているときに、「うちの子は自分のことも自分で決められないの。子育て間違ったかな？」と相談を受けました。自分が子育てしているときのことを振り返り、時間がない中「これしなさい、あれしなさい。」と追い立てていたことを深く反省しました。

さて、グローバル化、ICT化の進展など急速に社会が変化する中、幅広い知識と柔軟な思考力に基づく判断や他者と切磋琢磨しつつ異なる文化や歴史に立脚する人々との共存、多様性の共有など変化に対応する能力が求められています。その様な中、本校では今年度「自分で考え、自分で決めて、自分で行動する子」の育成を目指し、教職員がチームとなって取組を始めているところです。つまり「主体性の育成」です。主体性とは「自らの意志や判断に基づいて、自らの責任のもとで行動すること」です。(ちなみに自主性は「ある程度決められていることを自ら率先して行う態度や性質のこと」) これまでは、先生や上司の指示に従うことで評価されてきましたが、現代社会では「自分は何がしたいのか」「何ができるのか」と考えて行動することが求められています。では、日常生活の中でどのようなことをしていったらいいのでしょうか。

1 自分で選ばせる

いきなり「全部、自分で決めなさい」は難しいです。まず、その日着る洋服を決めるという小さなことや「どっちがいい？」と選ばせることから始めましょう。慣れたら「今日の洋服どうする？」「今日は何が食べたい？」選択の幅を広げていくのです。段階的に……。選ぶ経験を大切に。

2 見守る姿勢を大切にする(干渉しすぎず)

「早くご飯食べなさい」「宿題を早くしなさい」とつい口を出しすぎていませんか？子どもの行動に口を出しすぎてしまうと「子どもは言われたとおりすればいい」と、自分で考えることをやめてしまいます。何事も「やりすぎ」は禁物です。(時と場合によっては断言も大切ですが……) そんな時は、一旦、深呼吸。

3 子どもの話をよく聞く～「どうしたい？」「どう思う？」～

子ども自身が「こうしたい」と意思を示す場面があります。些細な意思を見逃さず、子どもの話をまず聞きましょう。頭ごなしに「やめなさい」「無理」ではなく「どうして？」と理由を聞いて、話し合いましょう。折り合いをつけることも学習していきます。

4 失敗しても叱らない、チャレンジをほめる

子どもが自分で考えて行動し、失敗したときには「だから言ったでしょ」と否定したり叱ったりするのではなく、「チャレンジできてよかった」と励ましたり「どうしたら上手くいくかな？」と解決策と一緒に考えたりしてみましょう。「失敗しても大丈夫」と思えることは「ありのままの自分を受け入れてもらえる」と自己肯定感を高めることにもなります。自己肯定感が高まると「自分でやってみよう」と主体性が伸びることにもなるでしょう。

上記の4つが全てではありませんが、是非、ご家庭で心がけてみてほしいです。

主体性は学校だけで育まれるものではありません。学校、家庭、地域、三者の力が集結し、育まれます。主体性のある子どもの育成、皆さん、一緒にお願ひいたします。



子どもたちの
輝く笑顔のために



第1回学校運営協議会

5月27日(火)に第1回学校運営協議会が行われました。委員の皆様からは、「足寄小の子どもたちは元気がよくて交通ルールが守れている」、「今の子どもたちは学校を休むことへのハードルが低い」などのご意見をいただきました。今後も、学校・家庭・地域が一体となって学校の目指す子どもの姿である「自分で考え 自分で決めて 自分で行動する子」を実現していけるように、連携・協働した活動を行って参ります。

学校運営協議会委員の紹介
(敬省略)

大運動会は6/7(土)です

6月7日(土)は足寄小学校大運動会です。全学年が一堂に会する行事ですので、お子様の頑張る姿を楽しみに、ご家族皆様までご来場ください。お車でご来場の際は、余裕をもって事故等ないようにお気をつけください。どうぞよろしくお願いいたします。



主な行事

- 6月4日(水) 運動会総練習 職員会議
- 6日(金) 読み聞かせ(1年)
- 7日(土) 運動会 8:40(雨天順延)
- 9日(月) 振替休業日
- 11日(水) 歯科検診(4・5・6年)
- 12日(木) 児童会
- 17日(火) ぬくもり農園見学(3年)
- 19日(木) 宿泊学習1日目(5年)
- 20日(金) 宿泊学習2日目(5年)
- 24日(火) ラワンブキ見学学習(2・3年生)
- 25日(水) 不審者対応避難訓練(1・3・5年)
内科健診(1・6年) 移動図書
- 27日(金) クラブ

つぶやき

「当たり前」の事を当たり前にする

給食が終わると3年生が校長室に来てくれます。「校長先生、体育館掃除、お願いします。」。かわいらしい3年生の子どもたちは、体育館掃除も一生懸命。自分の体よりも大きいモップを使い、体育館のフロアをきれいにします。モップがけが終わったら、モップについたごみやほこりをひとまとめにして、掃除機で吸い取るのです。掃除のグループは4~5人。誰に何かを言われたわけでもないのに、どのグループの子どももごみがきちんと吸い取られているか? ごみやほこりは残っていないか、隅から隅まで見ているのです。ごみの取り残しがあると「こっちにあるよ。」「ここも」と自然にこえを掛け合うのです。そして、体育館はすっかりきれいになるのです。一見、普通のことなのですが、この当たり前のことがなかなかできなかったりもするものです。例えば、「落ちていたゴミを見つけたら拾う。」「散らかっていたら片付ける」等。自分で気付いたことやよいと思うことは進んでしたいものです。

「当たり前のことを当たり前にする」本田技研の創業者本田宗一郎氏の言葉でもあります。今、自分がすることを(していること)を着実にすることが日々の積み重ねとなり、自分の糧となるのです。子どもたちの成長も日々の積み重ね。子どもは大人の姿を見て育ちます。

まずは大人が「気付いたことを進んで」できるようにしたいものです。
お気付きの点がございましたら、ご遠慮なくご連絡ください。





足寄小 いじめのない学校づくりについて

いじめは、子どもたちの心と体に深刻な影響を与える問題です。足寄小学校では、いじめを未然に防ぎ、子どもたちが安心して学べる環境を整えるために、以下の取組を行っています。

1. いじめ未然防止の取組

- 教師一人一人が児童の教育的ニーズを押さえた上でわかりやすい授業を心がけ、児童の基礎・基本の定着に努めています。
- 児童の人間関係をしっかりと把握し、日常生活における児童のやりとりに課題を見つけ、コミュニケーション・スキルを向上する意図的な指導をしています。
- いじめは、人として許されないという確固たる認識を持ち、毅然とした態度で取り組むとともに、いじめを見逃さない雰囲気作りに努めています。
- 一人一人がお互いの違いを認め合い、支え合う心の醸成に努めています。
- 児童一人一人が安心でき、自己有用感や自己肯定感を感じられる以下の教育活動を推進しています。
 - ・ 児童の主体的性を育み、地域とつながる活動（児童会活動、クラブ活動など）
 - ・ 係、当番、児童会、行事などにおける役割活動
 - ・ 道徳教育などによる豊かな情操と道徳心の育成
 - ・ 児童が主体的に取り組めるように工夫された学習活動
 - ・ 発達段階に応じた対人関係の適切な理解、及び対応ができる言語活動（学習活動、読書活動、読み聞かせ、家庭読書の推進など）
 - ・ 道徳教育、体験活動などによる豊かな情操と道徳心、コミュニケーション能力の育成

2. 相談窓口の設置

いじめに関する相談窓口を設置し、子どもたちや保護者の皆様が気軽に相談できる環境を整えています。校内のいじめ対策委員会（教頭・荒田・岸山・守内）が、迅速かつ適切な対応を行います。

3. 警察との連携

いじめの問題が深刻化した場合、警察との連携を強化しています。警察は、いじめの被害者や加害者に対する法的な支援を提供し、学校と協力して問題解決に努めます。

4. 保護者との協力

いじめを防ぐためには、保護者の皆様の協力が欠かせません。家庭でのコミュニケーションを大切に、子どもたちの変化に敏感に気づくことが重要です。小さなことでもお気づきのことがあったら、学校までご連絡ください。

5. 地域社会との連携

地域社会全体でいじめをなくすための取り組みを進めています。足寄町教育委員会や子どもセンター、足寄町生徒指導連絡協議会等と連携協力し、いじめ防止のための活動を実施しています。子どもたちが地域全体で守られていると感じられるような環境づくりを目指しています。

いじめをなくすためには、学校、家庭、地域社会が一体となって取り組むことが必要です。今後とも、子どもたちが安心して学べる環境づくりに努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、本校のいじめ対策についての詳細につきましては、足寄小学校 HP に「いじめ防止基本方針」が掲載されていますので、そちらをご覧ください。



子どもたちの
輝く笑顔のために



いじめ ぜったいにダメ！

みんなでつくろう えがお 笑顔あふれる あしよろしろうがっこう
足寄小学校

ひとりひとりが大切な仲間

- ♡みんなちがってみんないい
- ♡やさしい言葉をつかおう
- ♡いやなことは「やめて」と言おう
- ♡友だちがこまっていたら声をかけよう
- ♡先生やおうちの人に相談しよう

見て見ぬふり
はしない！



いじめのない楽しい学校は みんなでつくる

- ♡自分で考え 自分で決めて 自分で行動する

ひとりひとりのやさしさと思いやりが

たのしくあかるく元気な学校をつくれます！

あしよろしろうがっこうせんいん たの がっこう
足寄小学校全員で楽しい学校をつくりましょう！